

九州支店新社屋開設のご案内



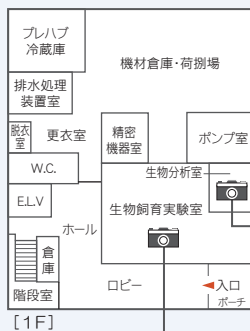
2004年11月8日、九州地域の業務における中心的な役割を担うことを目的とし、福岡市東区に新社屋を開設いたしましたのでご案内申し上げます。

生物実験室

自然環境の再生・保全・創造に関し様々な角度から検討

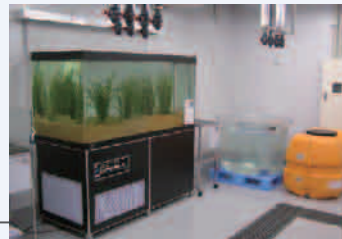
生物実験室は、水生生物の飼育試験や生物の分類同定に対応した施設です。わが国の重要な課題である自然再生や生物生息環境の保全、各種環境の整備などに関しては、環境と生物との関係の理解が重要です。

当施設では、各種飼育実験や影響予測試験などを行い、生物の生態特性や環境影響に関する基礎データを取得します。



◀生物分析室

生物の飼育実験時における顕微鏡観察や生物の分類同定を行います。作業環境を清浄に保つための換気設備や、分類同定のサンプル処理時に発生するホルマリン廃液を処理するホルマリン無害化装置(当社開発製品)を備えています。



◀生物飼育実験室

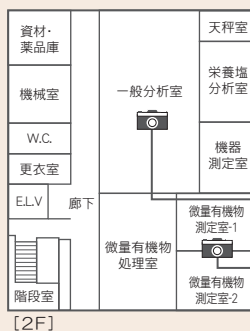
生物飼育実験室では、施設各所にろ過海水、調温海水、曝気ブローア、淡水の端末を配置し、海水性、淡水性両者の生物飼育実験に対応しています。地下に海水槽、一次ろ過槽、生物ろ過槽、屋上に高架水槽、調温設備を備え、周年を通じて安定した飼育実験が可能です。

化学分析室

最先端の設備を導入し高度な技術サービスを提供

一般分析項目、重金属分析等の集中処理ができるよう施設設備し、環境ホルモン、農薬等の分析に使用するガスクロマトグラフ質量分析計などはオートサンプラーを設置し、自動化をはかっています。

また、分析室は、ダイオキシン類の簡易分析等多項目への対応と分析の自動化をはかり、分析精度の向上を考慮したクリーンルームも設けています。さらに、室内環境からのコンタミネーション(汚染)が起こらないよう、各分析室の空調設備を独立させています。



◀一般分析室

BOD、COD、pHなどの一般項目の測定を行うとともに、種々な項目の前処理など多目的な用途に使用する部屋です。電気炉、超純水製造装置、濁度計等が設置してあります。



◀イオントラップ型ガスクロマトグラフ質量分析計(GC/MS/MS)

イオントラップ型ガスクロマトグラフ質量分析計(GC/MS/MS)は、通常の四重極型ガスクロマトグラフ質量分析計と比較して、農薬などの高感度な微量分析が可能で、高いS/N比が得られるという特徴があります。

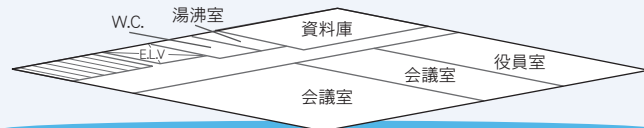
館内のご案内

森・川・海をイメージした社屋

敷地面積 875.36m²
 建築面積 372.63m²
 延床面積 1,712.83m²

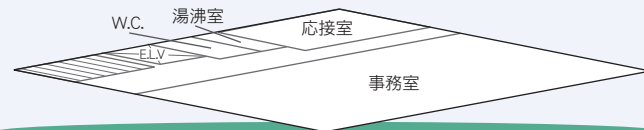
5F 会議室

フロア別
イメージ
〔空〕



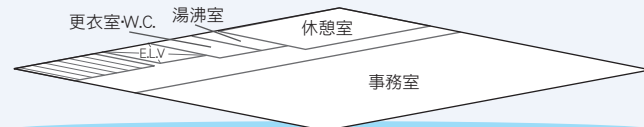
4F 受付・事務室

〔森〕



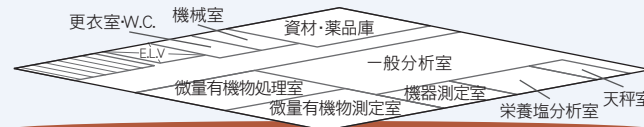
3F 事務室

〔川〕



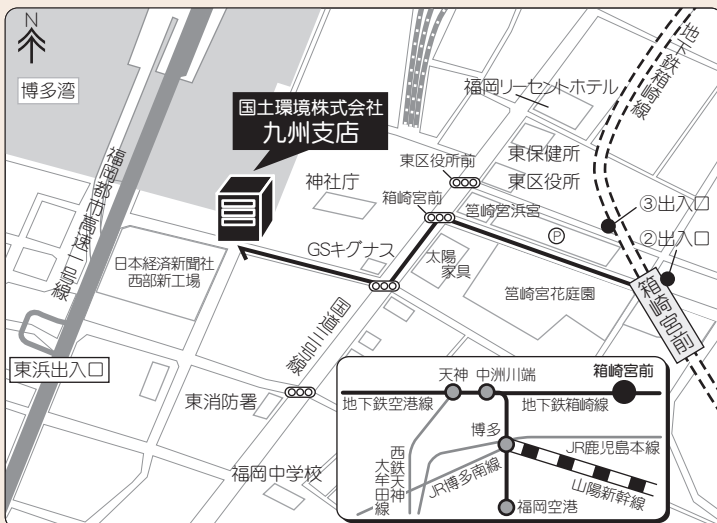
2F 化学分析室

〔干潟〕



1F 生物実験室

〔海〕



九州支店

〒812-0055
 福岡県福岡市東区東浜1丁目5-12
 TEL:092-641-7878
 FAX:092-651-3324
 ホームページ: <http://www.metocean.co.jp/>

<アクセス>

〔地下鉄〕福岡空港・博多駅→中洲川端→箱崎宮前(徒歩約10分)
 〔車〕福岡都市高速一号線 東浜出入口

1Fロビー(右手に大水槽設置)

